

私たちの「性」は グラデーション

LGBTという言葉を知っていますか？



レインボーカラーは
LGBTを象徴する
シンボル

LGBTとは

L:レズビアン(女性を好きになる女性)

G:ゲイ(男性を好きになる男性)

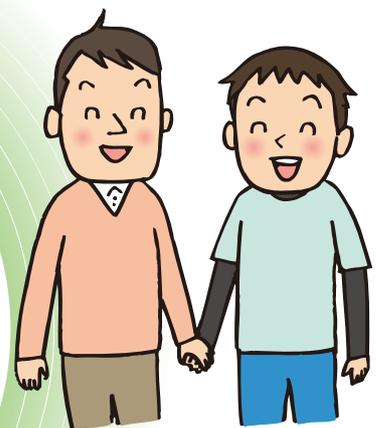
B:バイセクシャル(男性も女性も好きになる)

T:トランスジェンダー(心と体の性が一致しない)

の頭文字をとった「性的少数者」の総称

※近年では

「Q:クエスチョニング(どれともいえない)」「A:アセクシャル(他人に恋愛感情をいだかない)」を含んで総称することもあります



性的少数者(マイノリティ)と呼ばれている人たちですが、全国約7万人を対象に行った調査によると約7.6%の人がLGBTに該当するという調査結果が出ています(日本人の約13人に1人に相当します)

(H27電通ダイバーシティ・ラボ調べ)



LGBTは
身近な存在

性的少数者の人々を取り巻く状況は・・・

友人・交友関係からの偏見

「おとこおんな!」
「ナヨナヨしてる」
「一緒にいたくない」

家族からの偏見

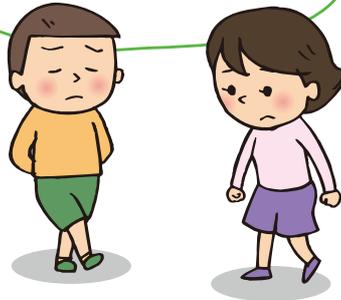
「女の子らしい服装をしなさい」
「男らしくしなさい」
「大人になれば自然となくなる」
「変わった子ね・・・」

周囲からの理解が得られず、
孤独感・疎外感やストレスを
かかえている人がいます。

※精神的な苦しみに耐えきれず、不幸に
も自ら命を絶つケースもあります

社会・職場からの偏見

「同性愛なんて・・・」
「精神的な病気?」
「上司・同僚・部下が同性愛者や両性
愛者だったらいやだなあ」



当事者の気持ち

「なぜ、自分だけが・・・」
「絶対ばれちゃいけない」
「男らしく・女らしくしないと・・・」
「こんな自分じゃいけないのかな・・・」

日本や国際社会では、このような取り組みがなされています

日本では・・・

- 2003年 性同一性障害の性別の取り扱いの特例に関する法律の成立(2011年改正)
- 2014年 「男女雇用機会均等法」において、性的マイノリティに関する差別的言動や行動もセクハラであることを明記(厚生労働省は指針を改正)
- 2015年 東京都渋谷区において、日本ではじめて同性カップルにパートナーシップ証明書を発行する内容を含んだ、性の多様性の尊重に関する条例を制定
- 同性のカップルを配偶者と認め、保険金の受け取りを可能にした生命保険会社がある
- 同性婚のカップルも結婚に相当すると認め、福利厚生制度を適用している企業がある

国際社会では・・・

- 1990年 WHO(世界保健機関)は精神疾患リストから同性愛を除外(同性愛は精神疾患ではない)
- 2011年 国連人権理事会において、性的指向と性自認を理由とする人権侵害に対し重大な懸念を示す決議を採択
- 2015年 アメリカ合衆国の連邦最高裁判所において、同性婚禁止は違憲とする判決
- NBA(アメリカのプロバスケットボールリーグ)では、LGBTを差別する法律を制定した州でのオールスターゲームの開催を取りやめた

わたしたちにできること

嘲笑すること、からかうことをやめましょう!

直接言わなくても、日常の何気ない会話で深く傷
ついている人がいます。

もし誰かから打ち明けられたら・・・

まずは話をじっくり聴いてください。
話してくれたら、それはあなたを信頼しているとい
うこと。受け止めて、認め合うことが大切です。



あなたの周りにも、誰にも言えずに悩んでいる人がいることを知りましょう

現代社会は個々のアイデンティティ(=主体性、自分らしさ)を認め合い、価値観を分かち合う世の中にな
りつつあります。

誰もが、今よりももっと「自分らしく生きることのできる」社会を目指しましょう。